

平成 29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画 体系	まちづくりの目標	産業の活力と文化の魅力あふれる創造性豊かなまち	評価 担当	局名	市民政策局
	政策	訪れたい観光・MICEの振興		課(室)名	政策課
	施策	観光客受入環境の整備		電話番号	087-839-2135
	基本事業	観光資源の活用と創出		事業実施主体	市
	事務事業	屋島活性化推進事業（政策課分）		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	屋島活性化に向け、屋島の有する特性・価値を将来にわたり継承しつつ、市民を始め、広く屋島を訪れる人々に知ってもらうため、平成25年1月に策定した「屋島活性化基本構想」に基づき、具体的施策・事業を迅速かつ効果的に実施し、世界に誇れる本市のシンボルとなる屋島として再生を目指す。				
29年度概要	魅力ある屋島再生協議会運営 屋島ドライブウェイ無料化事業 先導的官民連携支援事業 官民連携事業アドバイザー派遣				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	5-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

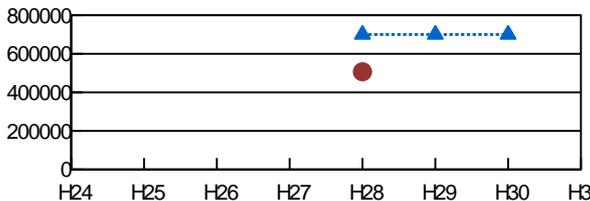
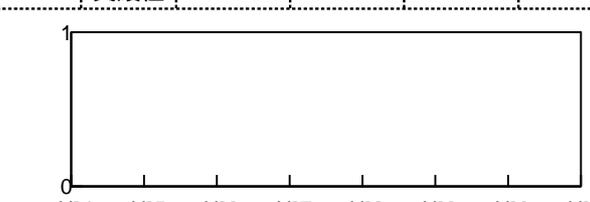
【事業の目的】

対象（何を）	屋島及び周辺地域
意図（どのような状態にしたいか）	「屋島活性化基本構想」に掲げた具体的施策・事業を、計画的かつ効果的に実施し、屋島を世界に誇れる高松市のシンボルとして再生する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
「屋島活性化基本構想」に掲げる事業のうち実施した事業数	事業			32	35	40
事業費ベースの進捗率	%			100	100	100

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30	
成果指標	屋島山上入込客数	人	目標値			700,000	700,000	700,000	
			実績値			506,682			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 屋島山上入込客数は、横ばいであり、目標値には達していない。（平成28年度分からシャトルバス利用者を含めたため、表面上増加している。） 	800000						(達成度) 72.4%	
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)								(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	43,120	21,677	61,761	1,123,247
（事業費）	[円]	28,063	16,303	44,489	1,105,975
（職員人件費）	[円]	15,057	5,374	17,272	17,272

【評価】

評価ランク (A～D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	拡充
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
<ul style="list-style-type: none"> 無料化社会実験では、滞在時間が短いことや山上店舗の売り上げが伸びていないこと、また社会実験中の行楽シーズンの連休には、山上での駐車場不足や山麓交差点付近での渋滞発生などの課題も確認された。 平成 29年 3月に屋島活性化事業が全国における景観まちづくりのモデル地区に指定された。 			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
<ul style="list-style-type: none"> 渋滞対策として、山上駐車場の拡充や帰路における迂回ルートへの案内・誘導、信号機の時間調整などを行う。 国の支援を受け、短期集中により、屋島ドライブウェイ無料化や山上拠点施設整備等を実施し、観光客入込客数の増加を目指す。 			